

【学校教育目標】家庭や八幡小地域、中学校と連携し合い、「豊かな人間性とたくましい体を持ち、自ら学び自ら考え、協力してよりよい生活を創り出していく子ども」の育成



八幡小だより



令和7年12月3日号
北九州市立八幡小学校
校長 田中 堅太郎

本校のスローガン 【時を守り 場を清め 礼を正す】

行事の多かった秋を終えて…、今年も残り一か月

運動会、ありがとうございました

11月は、1日(土)に実施した運動会からスタートしました。開会直前の雨には悩まされましたが、子どもたちは心を落ち着かせて行動することができていました。

1・2年生は、ダンスはもちろん、列を整えることが日に日にうまくなっていきました。3・4年生は、見ていて元気よさと力強さを感じることができる演技でした。5・6年生は、旗の動きや音、隊形移動がそろっており、心地よさを感じた方も多かったのではないのでしょうか。また、係の役割を果たしながら自分たちの演技に精一杯取り組む姿は立派でした。運動会終了後、たくさんの保護者の方にお力添えをいただいたおかげで、片づけもあっという間に終わることができました。本当にありがとうございました。



人権学習について

14日(金)の参観日では、人権に関する学習の様子を見ていただきました。教科の学習や運動会のような発表とは違うお子様の一面を見ることができたのではないのでしょうか。ご来校いただきありがとうございました。

本校では、12月1日(月)より八幡小学校人権週間の取組が始まりました。先生の話や明日への伝言板の放送を聞いたり、書道の作品を展示したりして気運を高め、自分たちができることについて考えることができるようにしています。私からは、「みんなが幸せに、安心して生活できるように、違いを認めましょう。いじめ0を目指しましょう。」という話を全校放送で行いました。12月4日～10日は、「第77回人権週間」です。ご家庭でも話題にされてみてください。

小中合同、保護者・地域の方々参加型の避難訓練

14日(金)の学習参観後に、合同避難訓練も行いました。避難訓練は各学校で行っていますが、この日は高炉台公園に避難し、中学生と一緒に地域別集団下校をしました。仮に災害が起きた時に、自助(自分や家族を守ること)や共助(コミュニティ内で協力して助け合うこと)という命を守る行動をとる必要があり、正しい情報を基に、正しい判断をすることが求められます。避難訓練を定期的に繰り返し行うことで、災害の時に落ち着いて行動できるようになることを願っています。ご家庭におかれましても、災害時にどこに避難をするのかを、もう一度話し合わせてください。避難訓練に参加していただいた保護者や地域の方々、ありがとうございました。



個人懇談会について

個人懇談会の日程調整につきまして、ご回答いただきありがとうございました。Googleカレンダーを使った初めての試みでしたが、「懇談日時がすぐに分かって、仕事などの予定が立てやすい」という声も届いています。感じ方は人それぞれだと思います。改善点等があれば、後日配信予定のアンケートにてお知らせください。